



## コミュニティ・スクール

令和3年9月3日



# CSだより

富士市立広見小学校

第3号

\*「CS」とはコミュニティ・スクールの略です。

夏休みが延長され、分散登校が始まりました。保護者の皆様には、夏休み明け登校直前の決定にもかかわらず、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。学校では、子どもたちの健康と安全を最優先し、学びの場の確保に努めてまいります。コミュニティ・スクール活動につきましては、感染状況を考慮しながら、登下校の見守りや、屋外の環境整備などを中心に、コロナ禍でも可能な活動を慎重に進めてまいります。校内で行われる、読み聞かせ・学校図書館・購買のボランティア活動は9月末日まで中止といたしました。地域や保護者の皆様のご理解とご支援をよろしく願いたします。

### 6月・7月のCS活動を紹介！

#### 6月29日(火) 4年生 社会科

社会科「ごみはどこへ」の学習で、新環境クリーンセンターの見学に出掛けました。茶ノ木平のバス停まで歩き、3台の路線バスに分かれて乗車しました。センターではクラス毎に案内係の方の説明を伺いながら、ごみ処理の様子を見学し、再生可能エネルギーなどについても学びました。CS校外学習ボランティアとして2名の保護者が付添い、安全の確保やアルコール消毒をお手伝いいただきました。



路線バスで新クリーンセンターへ向かう



パッカー車をガラス越しに見学



CS校外学習ボランティアの付添い

#### 7月6日(火) 5年生 総合的な学習の時間

5年生は「広見の歴史 未来へつなGO！」をテーマに、50周年を迎えた広見地区と広見小の歴史を学習しています。CS学習ボランティアとして、地域の歴史に詳しい6名の方をお招きし、パネルディスカッションという形でお話を伺いました。広見地区ができる前、この土地のほとんどは森林と茶畑で水も出ない場所であったことや、広見小創立当時の、運動場の石拾いや教室の床磨きの苦勞などを知ることができました。地域の方が提供してくれた昔の学級新聞なども並べられました。



総務リーダーによる司会進行



地域の方によるパネルディスカッション



45年前に作成された学級新聞

## 7月8日(木) 4年生 国語

国語で落語「ぞろぞろ」を学習するにあたり「落語講座」が開かれました。地域の方のご紹介で吉原地区にお住まいの藤田 嗣さんをお願いし、落語を披露いただきました。高座の後ろに和風の幕が張られ入場のお囃子が流れると、着物姿の「ふられ亭扇痴」こと藤田さんが登場され、体育館は一気に寄席に早変わり。小話から始まり、落語「桃太郎」、最後は「なぞかけ」で子どもたちと盛り上がりました。道具類も全て揃えてくださり、とても楽しく貴重な体験をさせていただきました。藤田さんありがとうございました。



見立て道具の扇子について教わる



「〇〇とかけて△△と解くその心は」

## 7月12日(月) 八組 ジャガイモの収穫

八組の友達が、南校舎南側の畑で大切に育ててきたジャガイモを収穫しました。「ここにもあった!」「あそこにも顔を出しているよ!」という声とともに、立派なジャガイモがつぎつぎに掘り出され、一輪車で大盛り2杯の収穫がありました。CS学習ボランティアとして、地域の方6名がお越しくださり、子どもたちが掘り出しやすいように、鍬を入れたり、声を掛けたり、暑い中お手伝いいただきました。また、7月20日(火)には「八組ショップ」が開催され、収穫したジャガイモ、手づくりコースターや寄せ植えなどを販売し、地域の方もお招きしました。



力を合わせて掘り出します



丸々と立派なジャガイモたち



「八組ショップ」大盛況!

## 見守り隊・青色パトロールの活動を紹介!

福祉推進会委員、民生委員児童委員、町内会長、見守り隊ボランティアの皆さんが、通学路に立ち、青色パトロール車に乗り、登下校の見守り活動を続けてくださっています。温かいご支援をありがとうございます。オレンジ色のベストや、緑色のジャンパーを見かけたら声をお掛けください。



見守りは毎日のルーティーン



やりがいは子どもたちと  
交わすあいさつ

## CSボランティア募集中!

地域や保護者の皆様に、学習支援・校外学習の安全確保・校内の環境美化活動などのボランティアをお願いしています。子どもたちの学習や環境づくりにご協力ください。

お問い合わせは、CSディレクター 小池 主幹教諭 望月  
(広見小学校 TEL 21-2191) まで。